

授業科目名	介護過程Ⅱ 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
担当者氏名	柴田 博	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題】

ここでは、事例を用いて介護過程の実際について学習する。事例を用いて介護過程を学ぶ目的は、アセスメントから評価までの一連の思考過程を追体験することにある。同じ課題を抱えた利用者でも専門職のかかわり方で、全く違う効果が得られることを学習する。尊厳の確立や自立へ向けた援助を基本に、本人やその家族のニーズに照らした介護過程の展開ができる力量を身につける。また、授業で学んだことを介護実習の中の介護過程にも結びつけていく。

【到達目標】

- 1) 介護過程の理論と利用者のニーズを関連づけながら、展開する能力の基礎を身につける。
- 2) 情報収集、その分析・解釈、計画の立案、実施・評価等の基本的を身につける。
- 3) ケアマネジメントと介護過程の関係性を理解する。

【授業計画・内容】

- 第1回 介護過程の全体像
- 第2回 介護過程の展開（アセスメント）の仕方
- 第3回 介護過程とICF
- 第4回 ICFを取り入れた介護過程の展開方法（1）
- 第5回 ICFを取り入れた介護過程の展開方法（2）
- 第6回 チームアプローチの意義
- 第7回 チームアプローチの実際
- 第8回 介護過程の展開（情報収集）
- 第9回 介護過程の展開（情報分析）
- 第10回 介護過程の展開（介護計画）
- 第11回 個々人の介護計画をグループで討議
- 第12回 グループでのケアプラン作り
- 第13回 各グループの発表、質疑応答（1）
- 第14回 各グループの発表、質疑応答（2）
- 第15回 各グループの発表、質疑応答（3）

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

支援サービスの種類を学習しておくこと。

【主な関連する科目】

「介護総合演習」

【教科書等】

介護福祉士養成講座編集委員会編『第9巻 介護過程』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料を配布

【成績評価方法】

レポート内容 100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

障害者施設において、高齢者および障害者のケアマネジメント経験あり。実務経験を利用者のケアマネジメントに活かした授業を展開する。

【学生へのメッセージ】

事例から、どのような支援が求められるのかを思考して欲しい。